

令和3年度全国学力・学習状況調査(6年生)の結果について

5月に6年生を対象に行われた、全国学力・学習状況調査(国語・算数)の結果をお知らせします。この結果は学力の全てではなく一部です。しかし、この結果をしっかりと分析し、今後の指導に活かしていきたいと考えています。ご家庭におかれましても、お子様の学力の実態をとらえ、家庭で働きかける一つの資料としてお考えください。

国語(全国調査)

◇国語について、全国平均よりやや上回っています。

◇特に「思考力・判断力・表現力等」の正答率が高く、記述式の問題では全国平均を大きく上回っています。一方、「漢字の読み書き」については、全国平均と同等となっています。

◇これは、授業において、相手の話をしっかりと聞き、言葉で伝え合う交流活動や考えを書き表したりする活動に意欲的に取り組んでいる成果と考えます。また、週末課題・月末課題をはじめとして、家庭学習にしっかりと取り組んでいることも特に基礎・基本の定着に役立っていると考えられます。漢字の読み書きについては今後、定着していけるように工夫した取組を行う必要があります。

◆今後も、引き続き授業の中で、自分の考えを持ち、表現する活動を取り入れ、記述問題などの応用的な活用力を磨いていきます。また、漢字の読み書きや、修飾―被修飾の関係を捉える文法的な力を高めていけるように朝活の時間や宿題等を工夫していきます。

算数(全国調査)

◇算数について、全国平均より上回っています。

◇どの領域においても高い正答率となっていますが、特に、「数と計算」「図形」の領域において、正答率が高くなっています。また、記述式問題の正答率が高くなっています。一方、問題文から必要な情報を選んで回答する問題については全国平均と同等となっています。

◇これは、授業において、神興小学校独自の学習展開(Jプラン)「予習➤チャレンジ➤交流➤ふり返り」が効果的に働き、児童が自分の考えを持ち授業に参加できている成果と考えます。また、週末課題・月末課題・チャレンジウィークなどにより家庭学習習慣が身につけてきたことも大きな要因であると考えます。

◆今後も、引き続き「Jプラン」による授業展開を継続し、特にふり返りの時間を大切にしながら課題解決力を高めていきます。また学年の実態に応じ、算数の授業を児童の習熟度別に分けて学習を行います。

児童質問紙（福津市共通項目アンケート）

- ▽「将来の夢や目標を持っている」という項目については全国平均を上回り、「自分には、よいところがあると思う」という項目では全国平均をやや上回っています。これは、道徳の授業を中心に自分自身の事について振り返ったり見直したりする活動が効果的に働いていると考えられます。また、学校や家庭における教師や保護者の方々の肯定的な声かけも大きな要因であると考えます。
- ▽「平日の家庭学習時間 1 時間以上」の項目については、全国平均をやや下回り、「計画を立てて勉強している」については全国平均をやや上回っています。このことから、短時間で集中して効果的な家庭学習を行うことが出来ていることが分かります。
- ▼今後は、引き続き道徳の時間を中心に自分自身について振り返る時間を設けるとともに学校全体が温かい雰囲気になるように「言語環境」をしっかりと整えていけるよう働きかけていきます。家庭学習については、普段の宿題はもちろん福間東中学校区で足並みをそろえて行っている「週末課題」「月末課題」「チャレンジウィーク（家庭学習強化週間）」がより効果的なものになるように宿題の内容について精査していきます。引き続きのご協力をお願いいたします。